

# 感染症情報 6月29日～7月5日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	1,079例(堺市	108例)
②感染性胃腸炎	889例(堺市	33例)
③ヘルパンギーナ	386例(堺市	21例)
④溶連菌感染症	335例(堺市	20例)
⑤咽頭結膜熱	95例(堺市	4例)

府下285医療機関(堺市25)から

**インフルエンザ** 14例(堺市 2例)

報告数の順位。前週比22.4%増の2,957件。手足口病が大阪府で697例→1,079例、堺市で67例→108例。感染性胃腸炎が府下で前週863例→今回889例、堺市で前週46例→今回33例。ヘルパンギーナが大阪府で220例→386例、堺市で14例→21例。溶連菌感染症が323例→335例、17例→20例。咽頭結膜熱が114例→95例、3例→4例。

インフルエンザは府下で24例→14例。堺市で3例→2例。定点当たり0.05と0.08。全数把握の百日咳は大阪府で2例→2例、堺市で0→0例であった。年始からの累計は176例になった。

府下285医療機関(堺市25)から

**新型コロナウイルス感染症** 285例(堺市 20例)  
大阪府定点 1.00 堺市定点 0.80

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で242例→285例、定点当たり0.85→1.00。堺市で前週6例→今回20例、定点当たり0.24→0.80であった。

府下285医療機関(堺市25)から

**急性呼吸器(ARI)感染症** 10,141例(堺市 887例)  
大阪府定点 35.58 堺市定点 35.48

急性呼吸器感染症は大阪府で9,226例→10,141例、定点当たり32.37→35.58、堺市で811例→887例、定点当たり32.44→35.48であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。